



社団法人 高山市文化協会 発行

高山市昭和町1丁目 高山市民文化会館内
Tel.34-6550 Fax.34-6877
メールアドレス●mail@takayama-bunka.org
ホームページアドレス●http://www.takayama-bunka.org

No.134 2012.9.3 Culture in Takayama

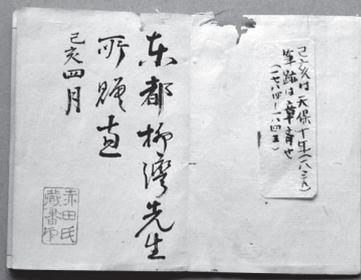
第17回 高山市近代文学館企画展 「幕末 飛騨の書」

高山市文化協会では、郷土の芸術・文学に影響を与えた人々や作品について調査・研究を行っており、その内容を広く皆さんに知っていただくため、定期的に企画展を開催しています。

今回は、幕末から明治の初めに活躍した高山ゆかりの文人などにスポットを当て、遺されている書を通じて、その人柄や功績を紹介します。

展示するのは、山岡鉄舟の書の師である岩佐一亭による「円相」他、約三十人の掛軸や蔵書などです。

入場無料です。気軽にご来場ください。



赤田氏蔵書印 章齊筆

◇日時 九月七日(金)～九日(日) 午前十時～午後五時
(最終日は午後四時まで)
◇場所 高山市図書館「煥章館」生涯学習ホール

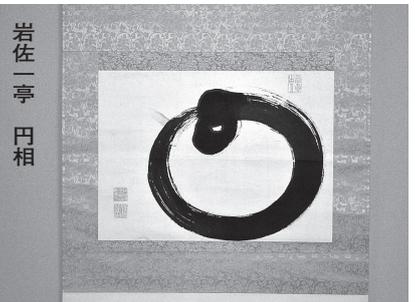
マイコレクション展 出品コレクション募集

◆対象 長期間に亘り収集したものの、苦勞して探し求めたこだわりの品々、今では手に入れることが困難になったもの、郷土の文化に関連するものなど。※大きなもの、高額なもの、生物は対象外です

◆規格 縦八〇センチ、横一七〇センチ以内に収まること。

◆申込 文化会館で配布する出品票に記入の上、写真を添えて九月二十三日(日)までに、文化会館窓口へ持参または郵送。※損害保険を掛けるため、必ず概算額を記入のこと。

◆選考 応募点数が多い場合、及び出品物が重複する場合は、お断りする場合があります。



岩佐一亭 円相



23年度出品 鉄道模型のジオラマ

◆問合せ 詳細は文化協会事務局(三四一六五〇)

◆日時 十月十二日(金)～十四日(日) 午前九時～午後五時(最終日は四時まで)。文化会館二階展示室にて

一流の舞台を堪能 松竹大歌舞伎近松座公演

7月14日、三年ぶりとなった歌舞伎公演が行われました。今回は上方歌舞伎の重鎮で人間国宝でもある四代目坂田藤十郎と、そのご子息である中村翫雀、扇雀が出演するという豪華な顔ぶれでした。



最初の演目「夕霧名残の正月」では、情緒ある踊りが見どころで、見得を切る場面では「山城屋」と大向こうがかかり、舞台と客席が一体となっていたいへん盛り上がりしました。また、「曾根崎心中」では近松門左衛門の不朽の名作を存分に楽しむことができました。

社団法人高山市文化協会では、今後も一流の舞台芸術を皆さんに提供してまいります。

ぎふ清流国体記念 飾り物展

「ぎふ清流国体」にちなんで飾り物展を開催します。今回は一般の部に加え、高校生以下を対象としたヤングチャレンジ部門を設けています。若い感性に触れてください。皆様のご来場をお待ちしています。

◇日時 十月二日(火)～四日(木) 午前十時～午後八時(四日は午後四時)
◇場所 文化会館三階講堂

高山市文化芸術鑑賞事業

平原綾香 Concert Tour 2012 ~ドキッ!~

平成24年 9月20日(木)
午後6時30分開場/午後7時開演

高山市民文化会館 (大ホール) ※未就学児入場不可

チケット 残りわずか
チケット 6,500円 全席指定

城山にある高山市文化伝承館
紹介と利用の手引き

城山の照蓮寺から西へ少し降りた所に、高山市文化伝承館があります。



かつては、高山藩金森家の筆頭家老金森将監の屋敷のあったところで、高山市街がよく見渡せる良い場所です。そこには、金森宗和好みの庭園の遺構もあり、茶道とも縁の深い場所です。

道伝えの日
お月見歌会

こうした歴史と文化にゆかりがあり、豊かな自然に恵まれた景勝の地に、茶道・華道・舞踊・邦楽などの伝統文化芸能を学び、伝承するための施設として平成十七年、高山市文化伝承館が建てられました。

この伝承館では「道伝えの日」として、ひな祭り・道伝え茶会・端午の節句・飾り物展・お月見短歌会・芭蕉忌句会などの催しを定期的に行っています。その他に、庚申講や秋もちなど市内各所に伝わる年中行事の再現などにも取り組んでいます。

また行事のあとに食事ができる施設として利用される方も多く、定期的な同窓会をす

るグループや、女性のおしゃべり会で一日を過ごす人々などもあります。花火大会の夜も毎年予約が入っています。

市民の皆様も気軽に「見学」ご利用ください。

○利用料金
・和室、多目的室（板間）／午前各二千元・午後、夜間各三千元
・茶室／和室の半額

○問合せ 三六一一七四四

前号にて募集した「月」に因んだ短歌の優秀作を発表します。

◇日時 九月二十九日（土）午後一時～

◇場所 高山市文化伝承館
（社）高山市文化協会加盟団体
文化協会後援 催事のお知らせ

◇日時 九月二十九日（土）～三十日（日）午前九時～午後五時（最終日午後四時半）

◇会場 文化会館二階展示室
「日本舞踊青風会 温習会」

◇日時 九月三十日（日）午前十一時半より
◇場所 文化会館小ホール
◇入場料 無料

高山市文化芸術鑑賞事業

ひたびと
飛驒人ミュージシャンとの
ジョイントで熱い夜を!!



熱帯JAZZ楽団オフィシャルHP
http://www.carloskanno.com/profile_n.html



熱帯 JAZZ 楽団コンサート

平成24年 11月15日（木） 午後6時30分開場/午後7時開演
高山市民文化会館（大ホール）

チケット S席（一般）3,000円 S席（メセナメイト）2,500円
全席指定 A席（一律）1,500円 ジュニア（18才以下、S席・A席共通）1,000円

発売日 メセナメイト先行発売 9月8日（土）午前10時より
一般発売 9月9日（日）午前10時より

発売所 高山市民文化会館（TEL.0577-33-8333） 飛驒市文化交流センター（TEL.0577-73-0180）

○主催 高山市 / 社団法人 高山市文化協会 ○協力 在高山ペルー共和国名誉領事館 / TAP
○問合せ （社）高山市文化協会（TEL.0577-34-6550） / www.takayama-bunka.org

「岡目（目）」

飛驒メロンはうまいけど高い。宿儺カボチャもそうだがブランド名を維持する生産者の裏の努力には頭が下がる。赤カブや飛驒牛また然り。

飛驒メロンは自分のために買ったことはないが、孫のために毎年買って送る。孫たちのうれしそうな顔が浮かんでくると、これはもう買わざるを得ない。

届いたと電話があると、食べる前に「高山のオジちゃんを送ってくれた」と念を押せと言う。食べ終わったら「鶴の恩返し」の話をしることも。さらに浦島太郎と亀の関係などについても言及せよと。

かくてうまい話には裏がある。と知って、我が家の孫は育つ。これを口承文学という。（ン？）古来、伝説や民話などは口伝えで語り継がれてきた。この夏も無事語り継ぐことができてうれしい。

ロンドン五輪の熱い夏も終わった。食欲の秋である。食文化も人が生きる上での大切な文化である。フランス人はそのために生きる。
（ガンモン毛筆）

【記事訂正のお知らせ】

広報No.132号の岡目一日にて、「モモンガ」の表記は「モモンガ」が正しく「ムササビ」とは別の動物でした。お詫びして訂正いたしました。なお、ムササビをバンドリと呼ぶことは間違いありません。